全国一斉テグス（釣り糸）ひろい 2021 報告

●実施概要

期間：2021 年 5 月 1 日（土）～ 10 月 31 日（日）
場所：全国の釣りが行われている海岸、河川、湖沼、池、ダムなどの水辺
方法：水辺を歩き、放置されているテグス・釣り具を回収。あわせて被害鳥がいないかを調査しました。回収は実施可能な範囲で行いました。回収後、テグスとその他の釣り具に分別・集計し、所定の用紙で報告。

●結果

10 府県 20 地点から報告をいただきました。府県別の地点表は表とおりです。また実施した水辺の延べ距離は 10,940m でした。

＜表　都府県内訳＞

埼玉：1	神奈川：2	山梨：1	富山：1
長野：1	静岡：1	京都：5	広島：5
大分：1	長崎：2		

●回収したテグス・釣り具

回収されたテグスの総量は 837g でした。
1g＝13m に換算すると 10,881m になります。
テグス以外の釣り具では、釣り針 180 個、ルアー 6 個、ワーム 13 個、撚り戻し 88 個、鉛 22 個、釣竿 1 本などが回収されました。

テグスひろいを実施したメンバー（富山県支部）

集まったテグス（神奈川県支部）

●被害鳥の報告

2021 年 3 月から 2022 年 2 月までの間、5 種 9 羽の被害鳥報告をいただきました（表）。テグスによる野鳥への被害は後を絶ちません。当連盟では、今後も引き続きテグス被害に関する内容を啓発し、鳥たちが暮らしやすい環境を作れるように活動していきたいと考えています。

場所（通称）	被害鳥	羽数	被害状況
神奈川東丹沢宮ヶ瀬湖	カワウ	2	木に絡まったテグスにひっかかっていた
神奈川県湯河原町千歳川	アオサギ	1	脚にルアーとテグスが絡まっていた
神奈川県平塚市福浦海岸	ウミネコ	1	嘴に釣り糸が絡まっていた
神奈川県平塚市新港	ウミネコ	2	脚にテグス絡まったウミネコが2羽いた
神奈川県相模川河口	ウミネコ	1	右脚がなく、左脚にはテグスが絡まっていた
東京都あきる野市多摩川沿い	ハクセキレイ	1	左脚にテグスが絡まり、脚を失っていた（写真）
北海道別海町尾岱沼	オオワシ	1	脚にテグスが絡まっていた

テグスが絡まり
脚を失ったハクセキレイ

●テグス関連トピックス

神奈川支部の震生湖（神奈川県秦野市）でのテグスひろい活動がタウンニュースで紹介されました。本部からは吉田が参加しました。他にも支部会員の方が報告したアオサギのテグス被害についてもタウンニュースに取り上げられ、多くの反響をいただきました。

コロナ渦で思うような活動ができない昨今、メディアに取り上げられてテグス被害や放置の現状が周知されるのはよい機会だと感じています。本部でも Twitter、Facebook、テグス被害情報ブログ等を活用してテグス被害を発信しています。痛ましい内容もありますが、これを機に釣りマナーの注意喚起と啓発ができれば幸いです。

タウンニュースで取り上げられたテグスに関するニュース

Twitter　Facebook　テグス被害情報（連盟ブログ）

震生湖で初のテグス拾い（左）　ルアー絡み痛々しい姿（右）

今年度のテグスひろいは、下記の延べ 77 名のみなさまにご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

郷司信義 様、二村一男 様、羽田收 様、藤波不二雄 様、村田孝道 様、環日本海環境協力センター 様、伊豆野鳥愛好会 様、日本野鳥の会甲府支部 様、ぬまくま探鳥会 様、日本鳥類保護連盟 神奈川県支部、日本鳥類保護連盟 富山県支部、日本鳥類保護連盟 福井県支部、日本鳥類保護連盟 山梨県支部、日本鳥類保護連盟 広島県支部芦田川分会、日本鳥類保護連盟 広島県支部三次分会